中学歴史プリント（基礎確認）
昭和時代（戦前） No.11

名前

得点 ／15

1回目　2回目

1 第一次世界大戦後、アメリカの提唱で開かれた、海軍主力艦の保有制限を話し合った会議を何という？
① ワシントン会議　② 四カ国条約　③ ロンドン海軍軍縮会議　④ ジュネーブ海軍軍縮会議

2 日本が国際連盟を脱退したのは西暦何年？
① 1936　② 1933　③ 1931　④ 1937

3 金融恐慌による混乱を経て、経営が破綻した多くの中小銀行に代わり、預金が少数の巨大な銀行に集中するようになった体制を何という？
① 横浜正金銀行　② 朝鮮銀行　③ 日本銀行　④ 五大銀行

4 第二次世界大戦において、日本・ドイツと共に枢軸国の中核となった国を何という？
① ドイツ　② イギリス　③ イタリア　④ 日本

5 ドイツがポーランドへ軍事侵攻を開始し、第二次世界大戦の引き金となったのは西暦何年？
① 1939年　② 1940年　③ 1937年　④ 1941年

6 1932年の五・一五事件で襲撃され、死亡したことで政党政治の終わりを象徴することとなった首相は誰？
① 原敬　② 加藤高明　③ 高橋是清　④ 犬養毅

7 太平洋戦争の引き金となった、アメリカが実施した経済制裁を何という？
① 経済封鎖　② 対日石油輸出禁止　③ 三国軍事同盟　④ 日中戦争

8 1937年に北京郊外の盧溝橋で日本軍と中国軍が衝突し、本格的な戦争へと発展した出来事を何という？
① 太平洋戦争　② 日露戦争　③ 日中戦争　④ 日清戦争

9 1940年、日本国内の既存の政党を解散させて結成された、戦争遂行のための組織を何という？
① 大政翼賛会　② 社会大衆党　③ 立憲政友会　④ 立憲民政党

10 日本によるフランス領インドシナ南部への進駐に対し、アメリカが全面禁止したことで日米関係が悪化したものは何？
① 鉄鉱石輸入　② 石油輸出　③ 綿花輸入　④ 石炭輸出

11 世界恐慌への対策として、自国と植民地の間で貿易を優遇した排他的な経済政策を何という？
① 自由貿易　② 関税障壁　③ ブロック経済　④ 生産調整

12 1922年に成立した、当時の世界初の社会主義国家を何という？
① ドイツ　② 日本　③ イタリア　④ ソ連

13 1941年、中国大陸や東南アジアへ進出する日本を阻止するため、石油の輸出を止める措置をとった国はどこですか？
① アメリカ　② フランス　③ ドイツ　④ イギリス

14 1938年、日中戦争の長期化に伴い、国民生活や物資を戦時体制に動員するために制定された法律を何という？
① 価格等統制令　② 国家総動員法　③ 国民徴用令　④ 治安維持法

15 満州事変以降、軍部が政治への介入を強めたことで、日本で衰退していった政治体制を何という？
① 絶対王政　② 軍事独裁政治　③ 政党政治　④ 大政翼賛会

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「昭和時代（戦前）」のプリント一覧がひらきます